ホスピタリティAO入試対策講座

志望動機と将来設計、集団討論と面接の準備

亜細亜大学経営学部 ホスピタリティ・マネジメント学科 那須一貴

今日のポイント

- 1. 志望動機と将来設計の書き方
- 2. 集団討論で注意すること
- 3. 面接に向けた準備

志望動機と将来設計の書き方

私たちが知りたいこと











高校から大学へ



大学での目標



目的 =卒業後の姿

・大学に来る目的と大学での目標が明確になっていますか?

目的と目標があいまいだと・・・



- ・ 入学後に目的と目標を見失い、学問への意欲を失う。
- ・学問以外のこと(遊び、アルバイト)が中心の生活になる。

目的と目標が明確だと・・・



- ・前向きに学問に取り組む。
- 何をすべきかを自分で考えて積極的に行動する。
- 遊びも、アルバイトも、目的をもって取り組むようになる。

充実した大学生活と、大いなる成長を手に入れることができる!

「なりたい将来」から、考えてみよう



「なりたい自分」



40~45歳の自分

30~35歳の自分

25歳の自分

大学卒業時の自分

現在

志望動機と将来設計の考え方

将来設計 =目的



志望動機 =目標

- 1. 卒業時の「なりたい自分」を設定する。
- 2. 「なりたい自分」になるために必要な「知識」と「経験」は何かを考えてみる。 (ここでは、仕事について分析しておくことが必要)
- 3. 亜細亜大学ホスピ学科のシラバスや大学案内、HPを見て、上記知識と 経験を得るためにどのような科目を履修し、何を学ぶべきかを考える。
- 4. なぜ亜細亜大学ホスピ学科を志望するのか、将来設計と大学で学びたいことをまとめる。

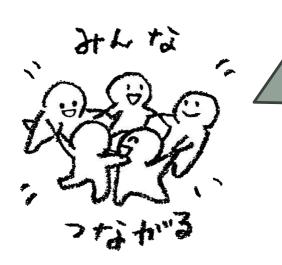
集団討論のポイント

集団討論で私たちが知りたいこと

- ・積極性 自ら積極的に参加する姿勢があるか?
- 協調性周りの状況を見て、行動しようとする姿勢があるか?
- チームワーク「皆で一緒に頑張っていこう」という姿勢が感じられるか?

集団討論でのアドバイス

- 1. 積極的に手を挙げて、発言しよう。
- 2. 時間が限られているので、簡潔に話をしよう。
- 3. 今何について話し合っているのかを踏まえて発言しよう。
- 発言できないメンバーがいるときには、話を振るなど、発言の機会を与えてあげよう。



入試で同じ教室、同じ時間になった のもご縁です。

「皆で合格しよう!」という意識を 持ってやりましょう!

面接に向けた準備

私たちが面接で知りたいこと

- 大学で学ぶ目的・目標が明確か。これはキチンと考えて、強く意識しておきましょう。
- 学ぶことに対する意欲が高いか。大学は学びに来るところです。サークルやアルバイトをするために入学するのではありません。
- 積極性があるか。積極性とは「元気がある、明るい」ということではありません。自ら考えて、行動しようという意識を持っているかが大切です。
- 質問に対して答えられるか。質問を理解して、キチンと答えられることは、大学での学びの基本です。

面接に向けたアドバイス

- ・志望動機と将来設計、大学で学びたいこと、どのように学ぶのか、についても考えておきましょう。
- ・高校時代に頑張ったことについて、特に勉強面で頑張ったことを整理しておきましょう。
- 落ち着いて、はっきりと話しましょう。流暢に話す必要はありません。
- 話している途中で分からなくなってしまったら、遠慮なく「もう一度質問をお願いします」と聞いてください。
- 身だしなみはキチンとしましょう。ネクタイ等はキチンと締めて おきましょう。面接に相応しい服装、髪型で受験してください。

来年の4月に、皆さんとキャンパスでお目にかかることを 楽しみにしております!

亜細亜大学 経営学部 ホスピタリティ・マネジメント学科 教員一同